

岩手・宮城県際ネットワーク

－ 平成28年10月1日発行 － (担当公所：東部地方振興事務所登米地域事務所) (第146号)

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	http://www.pref.iwate.jp/kennan/index.html
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	http://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_chiiki/index.html
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班	0228-22-2195	http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin-e/
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班	0220-22-6123	http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin-e/
宮城県	気仙沼地方振興事務所 商工・振興班	0226-24-2593	http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken-e/

圏域情報

◇◆◆◇東部地方振興事務所登米地域事務所◇◆◆◇

『Can you solve?』 脱出ゲームとよま秋祭り初級編 開催!

9月17日(土)、18日(日)の2日間、宮城県登米市登米町にて、340年以上続く秋祭りが行われるなか、脱出ゲームが開催されました。脱出ゲームとは、閉じ込められた空間から、暗号などの謎を解きながら先に進み、脱出を目指す体験型イベントです。

2日間の参加者は、留学生15人を含め130人。また、外国人にも分かるような問題作成から会場運営まで、地元の方々が企画運営しました。参加した留学生からは「海外にはこのようなイベントはないと思う。難しかったが、とても楽しかった。」との嬉しい声が聞かれ、主催者は「今後は関東や海外から参加してもらえそうなイベントにしたい。」と、意気込みを語っていました。

■問い合わせ先

NPO法人ユナイテッド・アース
電話：0220-52-5106



美女旅×いわて

北上・西和賀・金ケ崎～日常を忘れる旅～編 発行

県南広域振興局では、県内外の若者をターゲットに、地元に住み、地元を愛する女性が岩手の魅力を新たな視点で情報発信し、誘客促進に繋げることを目的に「美女旅×いわて」の取組を展開しています。

平成26年8月に発行した、「美女旅×いわて 花巻・遠野～SL 銀河の旅～編」、平成27年6月に発行した「美女旅×いわて 一関・奥州・平泉～世界遺産の旅～編」に続き、本年9月に、北上・西和賀・金ケ崎を対象エリアとした「美女旅×いわて 北上・西和賀・金ケ崎～日常を忘れる旅～編」の観光パンフレットを発行しました。

今回のパンフレットは、北上市の鬼の館、西和賀町の弁天島、金ケ崎町の金ケ崎町城内諏訪小路など、管内の観光施設を紹介しています。

パンフレットは、北上市・西和賀・金ケ崎の各市役所・役場、及び観光協会等に置いてあります。

(その他の設置場所については、下記フェイスブックをご覧ください。)

<https://www.facebook.com/bijotabi.iwate>

これから、美女旅モデルが結成した「美女旅×いわて観光研究部」としての情報発信、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会をはじめとする各種イベントへの参加や、首都圏等でのプロモーションを通じて、岩手県南エリアのPRを行っていきます。



■問い合わせ先

岩手県県南広域振興局経営企画部
観光商業・食産業課観光商業グループ
電話：0197-22-2812

希望郷いわて国体

気仙地域の公開競技・デモンストレーション競技が始まりました！

今年、岩手県で開催されている「第71回国民体育大会（希望郷いわて国体）」は、復興に向かって力強く前進する本県の姿を見ていただくとともに、多くのご支援をいただいた全国各地への感謝の気持ちを伝える国体を目指しています。県内各地の会場で、都道府県対抗の「正式競技」や、高校野球の1競技である「特別競技」、競技の普及を目的とした「公開競技」、子どもから大人まで楽しめる県民参加型のレクリエーションスポーツ「デモンストレーション競技」が展開されます。

【マラソン】

8月7日（日）、気仙地域における最初の競技となるマラソンが、大船渡市で実施されました。

全国各地から参加した約千人の選手たちは、厳しい暑さのなか、市民体育館をスタートし、目標タイムや完走を目指して大船渡市内を力走しました。沿道では、選手の家族や地域住民らが声援を送り、選手を励ましていました。

岩手県大船渡地区合同庁舎からも副局長の菊地をはじめ数人が参加し、大会の盛り上げに一役買いました。



【ビーチバレー】

8月28日（日）には、陸前高田市でビーチバレー競技が実施されました。

高台の市総合交流センター（仮称）の建設予定地に特設会場が整備され、コートには、保管していた被災した高田松原の砂が使われました。岩手県内から31チームが参加し、懐かしい砂の上で、熱戦が繰り広げられました。

大会には市内の小中高生約60人も記録係や線審として参加し、地域一丸で大会を運営していました。



【グラウンド・ゴルフ】

9月24日（土）・25日（日）には、大船渡市内の盛川河川敷公園で、公開競技のグラウンド・ゴルフが実施されました。

当日は、47都道府県から48チーム574人の選手が参加しました。開会式を終えて競技に臨む選手からは、「被災した地域にも関わらず多くの市民の方が応援に来てくれて感動した」とか「これだけ緑あふれる広い会場で行う大会は初めてだ」などの声も聞かれました。

（次頁に続きます）



(会場を見下ろす建物に掲げられた「感謝」の文字)

被災地支援の感謝の気持ちを込めた大会は、2日にわたって熱戦が繰り広げられ、団体で岩手県Aが優勝するなど地元選手も健闘し、盛況だった大会に華を添えました。



(グラウンド・ゴルフの競技の様様)

【今後の予定】

今後、気仙地域では2つの競技が実施されます。10月2日(日)には、住田町でクップ、大船渡市でウォーキングが実施されます。



(クップとは、スウェーデン語で「薪(まき、たきぎ)」を意味します)

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部 大船渡地域振興センター ◆◆◆◆ 「東北と世界を結ぶ祭博 大船渡復興 北東北三大まつり」が開催されました！

9月10日(土)、大船渡市盛町で「大船渡復興 北東北三大まつり」(一般社団法人三陸国際交流協会主催)が開催されました。

この祭りは、被災地に活力を届けたいという思いを込めて被災年の平成23年から始まり、今年で6回目の開催となりました。

今年も、盛岡市の「さんさ踊り」、秋田市の「竿燈」、弘前市の「ねふた」の出演のほか、海外の獅子舞と三陸の虎舞・獅子舞が競演し、盛町のサン・リアショッピングセンター前の県道を練り歩きました。



■問い合わせ先

岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター地域振興課
電話：0192-27-9911

「活動拝見！地域づくり見学会」を開催しています！

「名前は知っているけど」「昔からあるよね」。地元で地域づくりに取り組んでいる団体が、どのような活動をしているかについては、団体同士でも以外と知られていない場合があります。そこで、みやぎ地域づくり団体協議会栗原支部では、「活動拝見！地域づくり見学会」と題して、各会員団体を訪問し、活動の内容を視察する活動を昨年10月から継続して行っています。

今年度、第1回目となる9月の見学会では、「栗駒 GOZA-in 踊り子隊」を訪問しました。

「栗駒 GOZA-in 踊り子隊」は、栗駒山車まつりをはじめとしたお祭りによさこい踊りを公演している団体です。また、地区の小学校の子ども達へよさこいを指導するなど、地域に根ざした活動を行っています。

今回は支部会員のほか計20人で訪問し、よさこい踊りを体験させていただきました。この日教えていただいた曲は、「よっちょれ」。そばにいた前会長さんは、「『よっちょれ』とは、『みんな，“寄っといで”』という言葉からきたもので、よさこいの大会では、参加団体が全員で最初に踊る、統一曲とされているんだよ。」と教えてくださいました。



参加者は、入念に準備運動をした後、団体の皆さんから“鳴子”をお借りし、かけ声に合わせて踊りを教えていただきました。いつもは教えてもらう立場の子ども達も、今日は先生です。参加者は子ども達に囲まれ、一生懸命に練習しました。

初めは手と足がバラバラでしたが、最後には曲に合わせて、一曲、踊ることができ参加者は大満足。気持ちのいい汗を流しました。

よさこい踊りの次は、旗振りの体験です。踊りに迫力を添える鮮やかな旗。近くで見るととても大きく、そして実際に持ってみるとその重さにびっくり。男性の参加者からも、「思うように振るのは難しい」と。その様子を尻目に、軽々と旗を振る、女性の踊り子隊メンバー。「さすが、本職。」と感嘆の声が聞かれました。

栗原支部では、今後も地域でいきいきと活躍する皆さんの様子を見学する活動を継続して行く予定です。皆さんもぜひご参加ください。



■問い合わせ先

みやぎ地域づくり協議会栗原支部事務局
(宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所地方振興部商工・振興班内)

電話：0228-22-2195

「みやぎ水産の日」で旬の魚をPRしています

宮城県では、県内で水揚げされるおいしい水産物やそれらを原料とした水産加工品を県民の皆様幅広くPRし、水産物の消費拡大を目的として、毎月第3水曜日を「みやぎ水産の日」と定め、県内各地で様々なPR活動を行っています。

水産業が盛んな気仙沼・南三陸地域を管轄する当所では、みやぎ水産の日に合わせ気仙沼市内のスーパー等において、各月のおすすめ水産物とそれを利用した料理のレシピを掲載する「みやぎ水産の日だより」の配布や、仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」、気仙沼市の観光キャラクター「ホヤぼーや」によるアピールを行い、みやぎ水産の日のPR活動を行っています。また、PR活動にご協力いただいている店舗においても、みやぎ水産の日に関連するイベントや旬の魚の特売を実施するなど、地域全体でみやぎ水産の日を盛り上げています。

さらに、関連企画として、地元産の美味しい水産物を販売する「気仙沼合同庁舎水産物直売会」を開催しています。この直売会は宮城県漁協や気仙沼水産加工業協同組合様にご協力をいただいて開催しているもので、新鮮な水産物はもちろん、気仙沼の水産加工会社自慢の水産加工品など、気仙沼・南三陸地域ならではの品揃えとなっています。

県では、魚をより多くの人に食べてもらい、宮城の美味しい魚を知っていただくため、今後もスーパー等と協力しながら「みやぎ水産の日」をPRしていきます。

■問い合わせ先

宮城県気仙沼地方振興事務所
水産漁港部 漁業調整班
電話：0226-22-6851



イベント情報など

◆◆◆ 宮城県東部地方振興事務所 登米地域事務所 ◆◆◆

「はっと屋台村」が開催されます！

とよま観光物産センター「遠山之里」にて、10月8日（土）～10日（月・祝）の3日間、郷土料理「はっと」を様々な味で楽しむことができます。会場である遠山之里は、サザエさんに登場したことがある教育資料館や能舞台など、歴史や文化を学ぶことができる「みやぎの明治村」の中心地にあります。

さらに今年は新米フェアも同時開催されますので、「はっと」を目的に、また登米観光の途中に、ぜひお越しください！

■問い合わせ先

とよま観光物産センター「遠山之里」

電話：0220-52-5566

◆◆◆ 宮城県東部地方振興事務所 登米地域事務所 ◆◆◆

「第16回みやぎ長持唄全国大会」が開催されます！



（第14回大会の様子）

みやぎ長持唄は結婚式で披露される祝いの唄で、宮城県北地方で唄いつがれてきました。自慢の喉を競うため、全国各地から歌い手が集まります。昨年は、子どもから大人まで約90人が参加し、美声を響かせ会場を盛り上げました。

今年の参加申込は10月20日（木）までとなっています。見るのもいいですが、自信のある方は参加してみたいはいかがでしょうか。

■日時

11月23日（水・祝）

予選会：午前10時～

決勝大会：午後3時～（予定）

■会場

登米祝祭劇場

（宮城県登米市迫町佐沼光ヶ丘30）

■問い合わせ先

第16回みやぎ長持唄全国大会事務局

（登米市南方公民館内）

電話：080-8211-3824

◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆
第43回ひらいずみ産業まつり

世界遺産登録5周年を迎え、各種イベントが開催されている平泉町において、『第43回ひらいずみ産業まつり』が開催されます。

当日は、平泉町内各団体による農産物及び郷土品の販売のほか、平成29年度春の開業を目指す「道の駅 平泉」で販売を予定している商工品、加工品の先取り販売、JAいわて平泉によるワンコインでのいわて南牛丼の販売などが予定されています。

ステージでは、平泉中学校吹奏楽部による演奏、山王太鼓による太鼓演奏、もちのお振舞いなどのイベントも行なわれます。

産業まつりを通して、世界遺産登録5周年を迎えた「平泉」の魅力を満喫してみませんか？



■開催日

10月30日（日）

■時間

午前9時30分～午後3時30分

■場所

観自在王院跡（平泉町）

■問い合わせ先

ひらいずみ産業まつり実行委員会事務局

（平泉町農林振興課）

電話：0191-46-5564

◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆
全国 ご当地もちサミット2016 in 一関

もちの聖地「岩手 いちのせき」で今年も各地のもち料理が集まり、グランプリを決定します。今年も全国から強豪が集結し、熱い戦いが繰り広げられることが確実です。

出品料理は、昔ながらのもち料理、創作料理、スイーツなど多種多様なもち料理を一度に味わうことができます。

また、数量限定で全国から取り寄せた「もち帰りもち」の販売もします。ぜひ、あなたも、もちの聖地「岩手 いちのせき」に美味しいおもちを食べに来ませんか？



■開催日：11月5日（土）、6日（日）

■時間：午前10時～午後3時

（6日の投票は午後2時まで）

■場所：一関文化センター前広場

（岩手県一関市大手町2-16）

■料金：一品400円

■店舗数：○全国自慢のご当地もちグルメご

当地もち-----27種

○もち帰りもち-----多種

■問い合わせ先

一関市商業観光課

電話：0191-21-8413

■特設サイト

<http://mochi-summit.jp/>

◇◆◆◇ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター ◇◆◆◇
「全国太鼓フェスティバル2016」が開催されます

全国太鼓フェスティバルは、「いのちは、鼓動からはじまる」をキャッチフレーズとして平成元年にスタートし、今年で28回目の開催となります。平成26年には、「地域伝統芸能対象地域振興賞」を受賞しています。

900年以上の歴史と伝統を誇る陸前高田市気仙町の「けんか七夕」の際に打ち鳴らされる「けんか七夕太鼓」や全国の有名な伝統太鼓や創作太鼓が競演し、復興に弾みをつける力強い太鼓の鼓動を響かせます。



■開催日

平成28年10月16日（日）
午前10時～午後3時

■会場

陸前高田市立第一中学校体育館

■入場券

前売券 2,000円
当日券 3,000円

■主催

全国太鼓フェスティバル実行委員会

■問い合わせ先

陸前高田市企画部商工観光課
電話 0192-54-2111

◇◆◆◇ 宮城県北部地方振興事務所
栗原地域事務所 ◇◆◆◇
「花山新そば祭り」開催！

手打ちそば職人が石臼でひいた地場産のそば粉を使い、来場者の目の前でそばを打つ「花山新そば祭り」を開催します。

寒暖差のある気候で育った花山のそばは、風味豊かで甘みがあるのが特徴です。

当日は、そば粉を使ったお菓子の販売やそば茶を振る舞う「そばカフェ」のほか、イワナの塩焼き販売、そばの石臼を使ったそばひき体験などを開催します。

職人による「ひきたて・打ちたて・ゆでたて」の風味豊かな三たてそばを味わってみませんか。



■日時

11月19日（土）、20日（日）
午前11時～午後3時
※そば粉が無くなり次第終了

■場所

道の駅「路田里(ろーたりー)はなやま」内
自然薯の館

■問い合わせ先

自然薯の館
電話：0228-56-2265

◆◆◆◆ 宮城県気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆◆
気仙沼サンマフェスティバル 2016 を開催します

「一緒に音楽を楽しみたい!」「一緒にサンマを食べたい!」「一緒に笑顔で笑いたい!」今年もあの光景を見たい!そんな思いが込められた「気仙沼サンマフェスティバル」が開催されます。

当イベントは野外フェスとサンマが融合したもので、2日間にわたり総勢 21 組のパフォーマンスと焼きサンマ 4,000 匹の無料配布が行われます。



■日時

平成 28 年 10 月 8 日 (土)、9 日 (日)

■場所

イオン気仙沼店駐車場
(気仙沼市赤岩館下 6 - 1 外)

■問い合わせ先

気仙沼サンマフェスティバル実行委員会
URL : <http://sanmafes.com/>

◆◆◆◆ 宮城県気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆◆
気仙沼市本吉産業まつり 2016 を開催します

実りの秋を迎えた気仙沼市本吉地域で、「気仙沼市本吉産業まつり 2016」を開催します。

当日は、地域で生産・加工された農林水産物や特産品等が販売されるほか、お楽しみ抽選会やもちまきなどの各種イベントが行われます。

また、会場では、地元食材を使った料理コンテスト「『食』おらほの一番グランプリ」が開催され、来場者の方による試食と投票の結果、グランプリが決定します。



■日時

平成 28 年 11 月 6 日 (日)

■場所

気仙沼市本吉総合体育館
(気仙沼市本吉町津谷新明戸 136)

■問い合わせ先

気仙沼市本吉産業まつり実行委員会事務局
(気仙沼市本吉総合支所産業課内)
電話 : 0226-42-2976